

令和5年3月議会

質疑要約

(令和5年度当初予算部分のみ)

～ 目 次 ～

- | | |
|----|--|
| 2 | 議案第80号 令和5年度御船町一般会計予算について |
| | 包括的質疑、歳入 |
| 3 | 歳出第2款 総務費 |
| | 歳出第3款 民生費 |
| 6 | 歳出第4款 衛生費 |
| 7 | 歳出第5款 農林水産費 |
| 9 | 歳出第6款 商工費 |
| | 歳出第7款 土木費 |
| 11 | 歳出第8款 消防費 |
| 12 | 歳出第9款 教育費 |
| 14 | 歳出第10款 災害復旧費、第11款 公債費、第12款 諸支出金、第13款 予備費 |
| 15 | 議案第81号 令和5年度国民健康保険事業特別会計当初予算について |
| | 議案第84号 令和5年度緑の村運営事業特別会計当初予算について |
| | 議案第85号 令和5年度公共下水道事業特別会計当初予算について |

【議案第80号 令和5年度御船町一般会計予算について】

包括的質疑、歳入

福本議員 令和5年度の一般会計当初予算は120億8,147万6,000円、対前年比で485万1,000円の増。今回は骨格予算だが、昨年度と比べると500万円程度増額している。これは骨格予算でいいのか。

本田企画財政課長 骨格予算編成のために義務的経費、継続的事業を計上している。骨格編成だが、既に実施方針が示されているものや債務負担行為に係るもの、また、特に年度当初から間断なく実施する必要があるものは計上をしている。

前年度当初を上回った原因を何点か申し上げたい。義務的経費、その中でも人件費が前年度と比べて3,925万3,000円増。扶助費が前年度と比べて1億903万1,000円の増。公債費、3,642万7,000円の増。これらはいずれも義務的経費ということで骨格予算に入れている。物価高騰による物件費の増が出ている。約1億3,000万円の増。

新型コロナウイルスワクチン接種事業、これが前年度の当初予算と比べて7,236万6,000円の増。

普通建設事業費の補助事業費が1億7,079万8,000円増。例を挙げると、木倉小学校の教室の増築工事1億5,619万9,000円、これは令和6年度に木倉小学校の児童数の増により、4月までに教室を増築しなければならないことから、当初予算で予算措置をした。

地方創生道整備事業で、農道が2億円、町道が1億9,914万7,000円、両方で約4億円。町営住宅ストック改善事業で1億1,524万8,000円。こういったものが積み上がり、前年度より上がっている。

中城議員 固定資産税が6,649万4,000円増加についての説明を。

畑野町民税務課長 御船インター東側の日野出が開業、宿泊施設の開業等、企業誘致による増収分と、あと宅地開発により個人家屋の建築による増収分を見込み約6,000万円の増額にした。

田上忍議員 マイナンバーカードの交付事務費は国庫100%でいいのか。

畑野町民税務課長 補助金だけで100%は賄うことはできない。1部町費を使っているところもある。

藤川議員 恐竜博物館の観覧料の夏の特別展は2,300万円。春が400万円になっているが、入場者どれくらいか。

緒方社会教育課長 夏の特別展は3万750人。春は、5年度分は4,170人、6年度が2万5,724。

藤川議員 ギャラリーの使用料は取るのか。

緒方社会教育課長 今回の特別展は、直営で御船町単独のため減免が適用される。

宮川議員 森林環境譲与税について、令和5年度で1,300万円程度が満額になるのか。また随時増えるか。

井上農業振興課長 令和4年度が1,326万円、令和5年度が1,326万円同額。令和6年度からが1,524万6,000円の譲与予定となっている。

宮川議員 1,500万円程度上がってくるという説明があったが、それ以上また上がる可能性もあるのか。

井上農業振興課長 今の段階ではわからない。

宮川議員 地籍調査の補助金について3,000万円程度落ちている。令和5年度の事業

規模は例年と変わらないのか。

井上農業振興課長 令和4年度の地籍調査事業費8,745万2,000円。令和5年度地籍調査事業費8,179万円。マイナス566万円、マイナスの要因は、令和5年度から市街化の地域に入っており、調査件数は増えても面積が減少するということで566万円の減少が発生している。

井藤議員 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業委託の説明。

作田健康づくり保険課長 高齢者の医療保険者である後期高齢者医療広域連合と市町村が協力して75歳以上の高齢者の健康維持、フレイル予防に努める新しい取組。具体的な内容は、健診、医療、介護情報を総合的に見て、町の健康課題を是正して、対象者の優先順位を決めて、訪問、電話、来所等による個別相談及び集団で行う健康教室の取組みを行っていく事業。本事業は後期高齢者医療広域連合が市町村に委託する事業になる。

歳出第2款 総務費

田上英司議員 コミュニティバスの運行補助金があるが、この補助金の増加の予定はあるのか。

本田企画財政課長 ある程度増加することを見込んでいる。今規定の路線があるが、新規の路線も考えている。地域の懇談会を開いて、地域ニーズの把握をしっかりとやりたい。令和5年度中に懇談会を何回も開き、試験運行も考えている。

田上英司議員 夜間に各集落を巡回し、説明をして回っていただいて、非常にありがたい。頑張ってもらいたい。

井藤議員 空き家関連の補助金が出ているが、活用補助金と改修補助金の実績は。

本田企画財政課長 空き家改修補助金は、令和2年度3件で150万円、令和3年度3件の149万5,000円、令和4年度本日現在まで2件で88万7,000円。

空き家活用補助金は令和4年度から始めた制度。本日まで2件の14万9,000円。

井藤議員 1件当たり、水回りとかは50万円ではとても足りないという声を多く聞く、1件当たりの金額を上げるという考えはないのか。

本田企画財政課長 課内では拡充を視野に検討を進めている。

井藤議員 防犯灯について設置は地元で電気料は町でということだったと思うが、撤去も地元か。

野口総務課長 御船町の防犯灯設置に関する規則に基づいて、撤去の場合でも地元のほうにお願いをしている。

歳出第3款 民生費

中城議員 重層的支援体制整備事業1,600万円の説明を求める。

西本福祉課長 高齢者、障がい者、子ども、保健衛生、生活困窮など、複数の問題を抱える家族に対し、他機関が共同してその問題解決を図る事業。

中城議員 どこにアドバイザーは委託しているか。

西本福祉課長 先行実施がある大津町の会社に委託を予定している。

中城議員 心配ごと相談業務事業委託料が36万円計上されているが、月に何件ぐらいの相談があっているか。

西本福祉課長 毎月6件ほどの相談があっており、予約が毎月埋まるほど活用されて

いる。

岩永議員 委員・児童委員研修会負担金があるが、いじめ問題は社会総がかりで取り組まなければならない課題であり、民生委員・児童委員は、直接かかわる分野でもあるので、男女共同参画社会推進会議とか人権擁護審議会とかを含み、役場全庁で取り組むべき問題ではないか。

また、昨年度の自殺者が過去最高というニュースにかんしては、みんながそのことを重く受け止めるべきではないか。

西本福祉課長 指摘のとおりで、民生委員・児童委員は今、ヤングケアラーを中心に関心を寄せており、いじめや自殺についても心配している。研修についても、そのような研修に配慮しながら、今後も、福祉課単独ではなく、こども未来課や学校教育課とも連携し、共同で研修を行っていききたい。

岩永議員 保険者機能強化推進交付金の事業説明を求める。

西本福祉課長 今年度から予定している事業で、元気クラブ 10カ所、いきいきトレーニング3カ所、水越のホタルの学校、田代西部の人生百歳クラブ等全部で15カ所、1回分ずつ行う予定。ヤマハ音楽教室に委託し、楽器一式を貸し出す形で教室を開く予定。

増田議員 いきいき健康クラブとサロンは、今年度増える地域があるのか、今後どんな活動を促進していくのか。

西本福祉課長 サロン活動は、令和4年度中に竹ノ迫地区が1カ所増え、71ヶ所となった。小地域ネットワークは、社会福祉協議会に委託し、各地区ごとに活動助成を出している。

増田議員 サロンがある日と小地域ネットワークがある日がダブっていたりとかもあるので調整が必要。会長の入院等で、老人会が機能していないところも出てきているので指導が必要ではないか。

西本福祉課長 老人クラブについては指摘の通り、高齢化が進み会員数が減っているところもあり、地域の様子を聞きながら進めていきたい。

田上忍議員 出産・育児一時金繰出金 433万円は出産した方へ渡すお金になるのか。

作田健康づくり保険課長 出産された方の一時金になる。国保関係になる。

田上忍議員 何人か。

作田健康づくり保険課長 13件を予定している。

田上忍議員 アニバーサリーチケットは他町からの人もいるかと思うが、関係ないのか。

沖こども未来課長 アニバーサリーチケット事業は、御船町で届出のあった結婚また出産届出をされた方に対して少子化対策の一環として結婚、出産の際に5,000円分、1,000円×5枚のお祝い券を配布している。令和3年度は、出産113件、結婚61件となっている。利用率については80.8%となっている。今回の繰出金とアニバーサリーチケットとは直接かかわりはない。

田上忍議員 学童関係の予算が昨年に比べたら増えているが、理由の説明を求める。

沖こども未来課長 学童クラブ指導員の賃金面での処遇改善に係る経費の増となっている。

田上忍議員 児童手当の特別給付について説明を求める。

沖こども未来課長 高額所得者の給付の分。子ども一人当たり5,000円の給付となっている。

宮川議員 障害福祉サービス費の事業費が、昨年と比べると月単価で約 400 万円上がっているが、要因は何か。

西本福祉課長 令和4年度の後半から、施設入所など新規の利用が増えている。施設入所については、単価が高くなっているため、全体的な給付が上がっている状況。

藤川議員 会計年度任用職員で、若葉保育園は栄養士がいるが、上野保育園には栄養士がいないのはなぜか。

沖こども未来課長 栄養管理については2園同時に給食会議、食育会議等を行いながら栄養指導を行っている。

藤川議員 給食系の職員が、若葉保育園には4名、上野保育園では3名配置されているが、保育園の園児はそれぞれ何名か。

沖こども未来課長 若葉保育園 150 名、上野保育園が 55 名。

福本議員 条例で定められた敬老祝い金が予算計上されていないがなぜか。

本田企画財政課長 今回は、義務的経費を中心に予算編成をしており、指摘の件については、政策的要素の高い補助金であるにとらえ予算措置を見送った。6月議会で予算案を提案する予定。

福本委員 子ども医療費が増額となっているが説明を求める。

沖こども未来課長 子ども医療費については、令和4年度から高校生まで拡大しているが、これまでの実績プラス高校生の医療実績を加味したところで予算計上している。ちなみに、今年度の子ども医療費は、2月末現在の延べの件数で3万2,491件、そのうち高校生は、約1,900件となっている。

福本議員 乳幼児医療制度に変更はなかったのか。

沖こども未来課長 乳幼児医療費については、県の補助額が若干上がっている。対象は通院が6歳まで、入院が15歳まで、令和5年度から県の助成対象が変わっている。補助率は、医療費の2分の1。

井藤議員 敬老祝い金は条例で定めて支給するので義務的経費ではないか。

本田企画財政課長 義務的経費を人件費と扶助費と交際費という区切りで対応している。

井藤議員 条例で定められ、自動的に支払いが発生する経費について、義務的経費ととらえていないのか。

宮本副町長 骨格、肉付けの予算は4年おきに来るので、改めて組み方については考えていきたい。

井藤議員 保育士の数に変動があったのか、一人当たりの給与等に変化があったか。

沖こども未来課長 若葉保育園及び上野保育園の人件費については今回、園ごとの経理に改めた。給与水準については、町の決まりに沿って計算される。

井藤議員 処遇改善加算がついていたと思うが来年度以降も継続されるのか。

野口総務課長 会計年度任用職員については、本年度4月1日からの給与を改正している。大体一人当たり月額4,000円ぐらいの給与のアップ。

井藤議員 保育園の中の委託料、ごみ処理委託料が増額されているが、おむつの持ち帰りがなくなったことと関係があるのか。

沖こども未来課長 おむつの処理に関しては別途予算計上している。これはそれ以外の分。

福永議員 委員長より1点確認する。出産一時金繰出分の歳入がふるさと納税となっているのはなぜか。出産一時金は全国一律の制度であり、この繰り出し分にふるさと

納税を充てるのは、ふるさと納税歳出の趣旨にそぐわないのではないか。

本田企画財政課長 出産・育児一時金の繰り出しについては、基準内の繰出金になるので、後年度地方交付税で措置をされる。子育てに係る分野ということで、ふるさと納税の充当事業とした。今後は指摘も踏まえて検討する。

歳出第4款 衛生費

田上忍議員 不法投棄は、増加しているのか、減少しているのか、

鶴野環境保全課長 当方で把握している不法投棄の件数は、令和元年度 23 件、令和2年度 41 件、令和3年度 24 件、令和4年度2月末現在で 24 件。数字的には減少しているようにも見えるが、把握ができていないものも当然ある、横ばいというような感覚である。

田上忍議員 量的にも横ばいか。

鶴野環境保全課長 量については、処分量が10キロ当たり100円の処分料ベースでいえば、令和3年が6,700円、令和4年が現状5,600円なので、ごみの量については減っている。

田上忍議員 対策について、何か特別にやっているのか。

鶴野環境保全課長 特別にということはないが、定期的なパトロール、町広報紙や看板の設置等で意識向上、啓発を行っている。

田上忍議員 ワクチン接種委託料金額算定はどうしているのか。

健康づくり保険課（説明員） 町内の先生方と今月末話し合いをして体制を決めていくが、集団接種の回数が減れば委託料は減る。予約システムの委託料は人数が減っても変わらない。

田上英司議員 防火管理資格取得講習会受講料は、健康づくり保険課の職員1人が受講を予定しているのか。

作田健康づくり保険課長 職員1名の受講を予算化している。

田上英司議員 防火管理者が移動になったので新たな防火管理者のための講習という事か。

作田健康づくり保険課長 今年度から、保健センター独自の防火管理者を置くための研修である。

田上英司議員 ということは、今までいなかったの。それは不適切ではないか。

野口総務課長 防火管理者は、消防法の規定により施設に1名の管理者を置くということになっている。ただし、同一敷地内においては兼務ができるという規定があるので各施設に防火管理者は置いている。

森田議員 骨髄等移植ドナー助成金支出の経緯について、説明を求める。

作田健康づくり保険課長 骨髄等のドナーの助成金については、令和4年度から熊本県が市町村に対する助成を行う事業が始まった。町に対象者がいるので予算を組んだ。

森田議員 2万円の10日となっているが、金額算定について説明を求める。

健康づくり保険課（説明員） この事業は骨髄移植等のドナーの負担軽減のための環境整備になる。ドナーに選ばれたとき骨髄提供までに検査等で日数が7日間ほどかかる。この期間に仕事を休むことになるので、その分の助成。

増田議員 消火栓の設置工事の場所はどこか。

鶴野環境保全課長 高木地区と豊秋地区に1基ずつ、2台。

福本議員 出産・子育て応援給付金で、出生と母子の数字が120。人一方で妊婦健診乳幼児生育健診委託料は108人。この差はどうして生まれるのか。

健康づくり保険課(説明員) 出産・子育て応援給付金については、妊娠届をされた方たちに出す分。妊婦健診は、出産までに14回の健診を通常受ける形になるが、途中転入・転出もある。どちらも実績に合わせて予算建てしている。

歳出第5款 農林水産費

岩永議員 鳥獣被害防止対策はどうなっているのか。

井上農業振興課長 鳥獣被害対策は捕獲が中心。捕獲頭数は、シカが令和3年度43頭、令和4年度が63頭。イノシシは、今年度末まで335頭。

岩永議員 捕獲頭数は伸びているが、最近害獣の種類が増えているのではないか。

井上農業振興課長 農作物被害のみならず、アナグマの被害が増加している。

岩永議員 害獣被害は、農作物以外、物的被害自動車等の被害もあるのではないか。

井上農業振興課長 イノシシ、シカについては、住宅地への出没も多く通報があり、農業振興課のみならず、全課体制での取り組みを行っている

岩永議員 熊本県森林・山村多面的機能発揮事業とは森林経営管理制度ということか。

井上農業振興課長 森林環境譲与税を活用した多様な活動になる。

岩永議員 森林経営管理制度についての取り組み、今後について説明を求める。

井上農業振興課長 本町では10カ年計画を策定しており、令和元年度から事業に着手している。令和元年度が水越の馬立、五ヶ瀬地区で説明会等を行い、2年目が、水越田畑、有水、令和3年度が七滝、そして本年度令和4年度が上野地区で、令和5年度からが田代、最終的には高木地区で10年目を迎える。整備については、スギ・ヒノキの人工林の境界を確定する事業に取り組んでおり、境界の画定は782ヘクタール、森林整備の間伐事業は69ヘクタールを実施している。

岩永議員 御船町は先進地と聞くがどの点が他町と違うのか。

井上農業振興課長 先進的な事例は国からも認められているが、間伐事業、担い手育成助成等。

田上忍議員 有害鳥獣対策は各課集まってどうするのか。

井上農業振興課長 総務課、地域防災係については、人的被害のある事案等が発生した場合の対応。企画財政課は、区長等への注意喚起。農業振興課は農作物被害対策。建設課は町道での死がいに関する事、町営住宅で出没した場合の対応。環境保全課は、住宅地のごみ集積所等の対応。学校教育課は、教育機関への注意喚起。

田上忍議員 新たな有害鳥獣、アナグマ等への補助金等はどう考えているのか。

井上農業振興課長 近年増えているアナグマについては、令和5年度予算で計上したい。

田上忍議員 今水前寺菜はどうなっているのか。

井上農業振興課長 ハウス農家が2戸、露地が3戸で合わせて5戸の生産者がある。

田上忍議員 農政課関係の不法投棄は増えているのか。

井上農業振興課長 令和2年度は熊本県産業資源循環協議会宇城支部の御協力を得、御船、益城、甲佐、マミコウロード一帯の収集作業を行っている。冷蔵庫、洗濯機、

スレートなどの撤去を行った。令和3年度は1件、ペットボトルや空き缶など約20キロ分、処理料は200円となっている。令和4年度は1件、猫の死がいで処理料は100円。

増田議員 滝尾のほうでサルの被害とシカの被害が出ているが調査は行ったか。

井上農業振興課長 詳しい調査はしていない。

増田議員 被害届はどうなっているのか。

井上農業振興課長 農家分は農業振興課に情報が入るので、駆除隊に情報を伝えている。

増田議員 被害の補償はあるのか。

井上農業振興課長 現状はない。

宮川議員 マミコウロードロード川法面工事の予算案があると思うが、説明を求める。

井上農業振興課長 国道445号田迎橋から上野方面に向かい約1.2キロの箇所。令和3年度に調査を行い、劣化の激しい法面の補修工事を2カ年にわたって行う。

宮川議員 法面の高さどれくらいか。

井上農業振興課長 法面は、一番上まで20メートル以上ある。面積は約1,600平方メートル。法面全体の補修工事を行う。

宮川議員 マミコウロードの舗装工事は完了したのか。

井上農業振興課長 今年度は9カ所行っており、舗装については今年度で終了。

森田議員 害獣防除電柵コードの買い替えはどうなっているのか

井上農業振興課長 7年を経過した場合には、また新たな補助の対象したいと考えている

中城議員 鳥獣被害の窓口はどこか。

井上農業振興課長 人的被害の恐れや、民家のそばに出没するというときは総務課の地域防災係。通学路とか学校教育関連はこども未来課との連携になる。

中城議員 野中ため池負担金419万5,000円の説明を求める。

井上農業振興課長 野中ため池老朽化により、漏水が確認され崩壊の危険性が高いことから、令和3年度に熊本県により事業費が約1,500万で調査を行った。令和4年度に事業採択申請を行い、令和5年度測量実施設計、令和6年から7年度に工事に着手する予定であり、完了が令和8年度を予定としている。事業主体は熊本県。

清水議員 農業次世代人材投資事業補助や耕作放棄地有効活用利用など農地には補助事業が多いが、林業には補助はないのか。

井上農業振興課長 スギ・ヒノキの優良間伐は、くまもと間伐材利活用推進事業があり、木材市場への運搬経費の一部の補助として1立米当たり3,400円がある。これまでの実績は令和4年度では20ヘクタール、材積800立米、補助金額272万円。令和3年度は、約30ヘクタール、材積1,500立米、510万円。地形的な問題があり、搬出もできないところに関しては森林環境譲与税で対応している。

清水議員 林業に関する事業者・後継者育成の補助金はあるのか。

井上農業振興課長 県が、林業事業者の育成事業を行っている。町も森林環境贈与税を利用し備品等一部補助をしている。

井藤議員 水前寺菜の花に寄ってくる珍しい蝶々がいて、それが結構集客につながるという話があるが、農業以外で観光とかに利用できないか。

井上農業振興課長 当課は生産・流通が基本であり、関係する観光課と協議を進めていきたい。

井藤議員 経営継承・発展等支援事業補助金の説明を求める。

井上農業振興課長 経営継承をした後継者の経営発展に向けた取組みを支援するための補助金。対象者は、中心経営体等である先代農業者からの経営に関する主宰権の移譲を受け、青色申告を行っていること、税務申告等を申請者、経営を継承された方が必ず行っていることが要件。その中で補助金が一人上限が 100 万円になっているが、こちらは現金を支給するものではなく、例えば機械装置を購入するための経費に対して、上限 100 万円分を交付する形になる。

井藤議員 吉無田国有林の作業道の借り上げ料と舗装計画についてどう考えるか。

井上農業振興課長 現在は農林道として管理されており、舗装計画はない

島田建設課長 町道認定についての検討は行われておらず、修繕を通じて生活道路の問題に対処する方針だが、将来的には舗装も考えている。

井藤議員 クヌギ林整備支援事業費について説明を求める

井上農業振興課長 この事業は町内のシイタケ生産組織への補助金として活用されている。該当事業は森林環境譲与税を活用しており、シイタケ駒の購入に対して 1 駒につき 1 円の補助金が交付される取り組みとして、令和 4 年度から実施されている。

歳出第 6 款 商工費

中城議員 緑の村特別会計の繰入金が令和 4 年度から令和 5 年度にかけて約 400 万円減少している理由はなにか。

河地商工観光課長 令和 4 年度に予算が膨らみ、歳入も増加したため、繰入金が減額された。収入の増加に加え、施設の修繕なども考慮して指定管理制度の導入について検討が必要である

宮川議員 瀬戸市のせともの祭りの視察目的はなにか。

河地商工観光課長 愛知県瀬戸市との災害協定や連携の必要性から、御船町の特産品販売や PR を行うために瀬戸市の祭りに出店する計画がある。

歳出第 7 款 土木費

田上忍議員 四宮橋の借地料は何力所かあるか。具体的な場所はどこか。

島田建設課長 四宮橋関連の工事では、北木倉から浄光寺側に橋を渡って右下の資材置き場と左側の農地を含む 4 筆の借地料が発生している。

田上忍議員 四宮橋関連の工事はいつ完全に終わる予定か？

島田建設課長 旧橋はすでに撤去され、現在は護岸の工事に移行している。令和 5 年度には農地復旧と舗装の改修が行われ、それらが終わればすべて完了する予定。

田上英司議員 急傾斜地崩壊対策事業では、具体的にどのような対策が行われるか。

島田建設課長 レッドゾーンに指定された地域で、がけ崩れを事前に防止するために擁壁工事や法面吹付工を実施する。予定されている施工延長は 520 メートル。

増田議員 モニュメント関連の修繕は完了する見込みか。

島田建設課長 修繕の対象となる 12 基のモニュメントの修繕をもってすべて完了する。

増田議員 町営住宅の維持修理補修について、具体的な場所はどこか。

島田建設課長 町営住宅全体で不具合が生じている箇所を修繕していく予定。

田上英司議員 シンボルロードの花壇の管理について、ボランティアの方々への慰労金の計上は可能か。

島田建設課長 花壇の管理は地域のボランティアが行っている。慰労金の計上については、現在の予算では難しいが、他の形でボランティアの方々への感謝の気持ちを示すことは検討している。

宮川議員 町道の除草などの維持管理委託が地域にお願いされていたが、高齢化により地域での対応が難しくなっている状況について説明を求める。

島田建設課長 町の管理区間は徐々に増えているが、特に中山間地域では高齢化の影響を受けて管理区間が短くなったり、地域での管理が難しいという相談も寄せられている。町では生活道路は地区の管理に任せ、不特定多数が通行する基幹道路は町で管理している。地域では引き続き管理をお願いしている。

宮川議員 町営住宅の解体に関して、茂生寺団地が3戸、牛ヶ瀬団地が2戸の解体が上がっているが、他にも解体予定があるのか。

島田建設課長 現時点では茂生寺団地が2戸、他の団地も2戸ほど解体予定がある。具体的には老朽化が進んでいる住宅を対象にしており、令和6年度に用途廃止を考えている団地もある。牛ヶ瀬団地は一部が解体済みで、残りの3戸については住み替えが完了した後に優先的に解体を進めたい。

井藤議員 ふれあい広場の指定管理委託料について、観光協会に委託している部分の管理状況について説明を求める。

島田建設課長 ふれあい広場のもう1つの部屋は多目的スペースとして貸館に対応するために設けられており、現時点では特に使用されていない。

井藤議員 貸館とは申請して使用料を支払って借りる形態の場所なのか。

島田建設課長 貸館利用には使用料が発生する場合もある。ただし、観光協会などがイベントに利用する場合はイベントスペースとして活用されることもある。

井藤議員 そのイベントスペースとしての利用実績と使用料の設定について説明を求める。

島田建設課長 多目的スペースの使用料が1時間当たり2,000円であり、観光協会などがイベントや震災の写真展示などにスペースを活用したことはあるが、貸館での有料使用実績はない。

福永議員 町営住宅の老朽化については、町民の生命と財産を守るために早急な対応が必要であり、令和6年度中に用途廃止予定の団地や住み替えの進捗状況を報告し、住み替えにあたって、引き続き丁寧な説明と理解を求める。

島田建設課長 住み替えに関しては職員が個別に説明を行い、令和5年度中に4戸の住み替えが決定された。残り3戸については、引き続き丁寧な説明と理解を促している。

増田議員 住宅関係で、玉虫住宅の下水処理やトイレの改修計画について質問する。空き戸数やトイレやお風呂の狭さに関する入居者の苦情や意見もあるので今後の計画について知りたい。

島田建設課長 長寿命化を図る住宅のうち、玉虫団地と七滝団地には浄化槽が設置されていない。七滝団地の改修を先行する予定であり、玉虫団地については利用者のニーズを考慮し、環境整備を行う必要がある。

歳出第8款 消防費

森田議員 運営交付金という項目について説明を求める。

野口総務課長 運営交付金については消防団や機能別消防の班ごとに定額の支給を行っており、積載車の管理費や通信費など5つの項目で支出されている。

森田議員 20年以上経過した積載車の購入費についての予算が見当たらないが、将来的には計画的に更新する必要があるのではないか。

野口総務課長 積載車の更新については年に2台ずつ行っており、今回は車検の有効期限が余裕があったため、6月の補正予算で更新する計画である。

森田議員 20年以上経過した車両は9台ある、将来的には更新が必要ではないか、ホースの破損や格納庫の改築も必要ではないか、女性消防団の募集にあたってはトイレの設置が必要ではないか。

野口総務課長 消防団の環境整備の必要性を認識し、今後の対応として計画を進める。

井藤議員 は、女性消防団募集に関連し、女性消防団の意見を反映させるために役場の女性消防団員を班ごとに派遣して交流し、必要な調査を行ったらどうか。

野口総務課長 女性消防隊の意見を踏まえて団員全員の意見を聴取し、進めていく。

井藤議員 備蓄関係の整備はどうなっているのか

野口総務課長 今年度と来年度の予定通り整備が進む見通し。

井藤議員 リアルハザードマップの電柱使用についての説明を求める。

野口総務課長 交渉が難航しているが年度中に設置を予定している。

井藤議員 リアルハザードマップのデザインや場所の選定はどうなっているのか

野口総務課長 デザインは熊本県のものを引用し、場所については令和4年度で10カ所確定しており、その他は進めている。

田上忍議員 記念品代とはどのようなものか。

野口総務課長 御船中学校の吹奏楽部と幼年消防隊に対して粗品を配布する計画。

田上忍議員 600円の粗品について物価上昇を考慮し、より喜ばれる価格帯を検討するようべきではないか。

野口総務課長 今回の予算で適切な品物を選び、今後の予算には意見を考慮する。

田上忍議員 防災行政無線の保守点検料が507万円上がっていることについて説明を求める。保守点検は定期的な見回りと不具合修理のことか。

野口総務課長 防災無線の親局と子局を全て保守点検しており、不具合が発見された場合には随時対処している。

井藤議員 戸別受信機は個人の自宅だけでなく、事業所や福祉施設にもあるの。

野口総務課長 現在は個人や高齢者の方々を優先的に戸別受信機を貸し出しており、今後は浸水想定区域や危険が伴う地域を対象に配布する計画がある。

井藤議員 福祉施設やデイサービスなどにも戸別受信機を設置する必要があるのではないか。

野口総務課長 施設への戸別受信機の設置は申請が必要であり、その手続きを周知する。

井藤議員 現在も申請すれば戸別受信機の設置が可能か。

地域防災係説明員 現在はまだ設置要件を満たしていないため、今後の検討と調査が必要である。

井藤議員 雨の日などに防災行政無線が聞こえない問題があり、全世帯への戸別受信機の設置が望ましいのではないかと。

野口総務課長 全世帯への設置が望ましいと考えており、財政的な面も考慮しながら進める。

福永議員 学校や放課後デイサービス、要支援児童の施設には現在個別受信機は設置されていないのか。

野口総務課長 学校施設には設置されているが、デイサービスやグループホームなどには設置されていない。

歳出第9款 教育費

田上忍議員 木倉小の増築の予算が出ているが、今後のスケジュールは。

本田学校教育課長 3月中には増築を完了する予定。

田上忍議員 要保護・準要保護就学援助費について。今回は新しい基準と理解しているのか。

本田学校教育課長 新基準である。

田上忍議員 今年度4月に入学する生徒でいいのか。

本田学校教育課長 令和6年度の入学予定者の分になる。令和6年3月中に、令和6年4月に入学をされる新入学の生徒に支払う予定の分である。

清水議員 教員のなり手が無いという中で、我が町の教職員はちゃんと賄っているのか。

上杉教育長 教職員の人事は今やっている最中。担任は必ず置くというのは原則。それ以外の加配については、手立てが取れるように考えている。

岩永議員 現在の加配はどうなっているのか。

上杉教育長 御船小、御船中、小坂小、いわゆる子ども数が多いところ。例えば英語専科、算数少人数、あと特別支援のところで人数が多いクラス等。

岩永議員 今後加配が減らされる恐れがあるということか。

上杉教育長 そういふことでなる。

岩永議員 小学校6校自動通報設備点検とは何か。

本田学校教育課長 町内各小学校に防犯用の自動通報システムの点検費用になる。

岩永議員 地域未来塾の成果とか評価はどう見ているのか。

緒方社会教育課長 中学校3年生は150人以上で、半分以上が来ている。高校の第一志望の合格率が87%、第二志望、第三志望は100%である。

田上英司議員 学校の経費はいろいろあるが、防犯対策費が無いようだがなぜ防犯対策費がないか。

上杉教育長 各学校での防犯対策は、避難訓練のなかで不審者対応避難訓練を実施している。

福本議員 御船町公民館高木分館はどのようになっているか。

緒方社会教育課長 高木分館は、下高野公民館を借りている。

福本議員 分館電気料の中に高木分館が入っていないがなぜか。

緒方社会教育課長 高木分館は、下高野公民館を借りているため、地区の公民館になるためである。

藤川議員 説明書の397ページこの旅費の説明を。

緒方社会教育課長 これはロッキーマン博物館と共同で野外調査を行うものである。

藤川議員 1名と書いてあるが誰が行くのか。

緒方社会教育課長 池上主任学芸員です。

藤川議員 会計年度任用職員にグラフィックデザイナーが採用されているが、学術研究のためどのように役割をされるのか。

緒方社会教育課長 博物館の運営に当たっての広報の役目を担っている。

藤川議員 410ページの費用弁償の説明を。

緒方社会教育課長 まず春期特別展の資料設営時立会い招聘旅費。今回の春期特別展は国立科学博物館と連携を行いたい。国立科学博物館の職員の費用。次に春期特別展監修招聘旅費、これは総合監修を三笠市の博物館に今回は監督監修を依頼したい。総合監修のための三笠市さんからの招聘なる。その下の春期特別展の模型出品者立会い旅費、これは化石標本の出品を群馬県立博物館にお願いするための費用。一番下の東京の模型出品者立会い旅費はポケモン社の招聘を予定している。この招聘のための旅費である。

藤川議員 費用弁償は4回ある。化石の場合が3つで、ポケモンが1回ということか。ポケモン以外は恐竜の化石の展示か。

緒方社会教育課長 ポケモン以外は化石の標本になる。

福永議員 春期特別展の年度またぎを含めて総額はいくらになるか。

緒方社会教育課長 借入料の総額は300万円になる。

田上忍議員 給食費はどこが決めているのか。

本田学校教育課長 学校給食法の第11条に基づき、給食の実施に必要な施設及び設備に要する経費並びに学校給食の運営に要する経費、これを町が負担しています。これ以外の食材費につきましては、学校給食を受ける児童又は生徒の保護者が負担するというようになっております。給食費は必要な食材費を基に御船町学校給食センター運営委員会で決めている。

田上忍議員 金額3種あったが、3種類ともこの運営委員会で決めているのか。

本田学校教育課長 給食センターの給食は、御船町学校給食センター運営委員会で決定している。七滝中央小学校の分は七滝中央小学校で決める。

福永議員 小学校の誰が決めているのか。

本田学校教育課長 P T Aと学校である。

田上忍議員 給食センターの給食費と七滝中央小の給食費が1,100円今違う。もう同じ御船町に住んでいて、同じ小学生で給食費が違うというのはおかしい。同じようにならないのか。

本田学校教育課長 人数の関係で七滝中央小学校の給食費のほうが若干高くなってしまおうという現象が起きている。

田上忍議員 他町を見ると、給食費は町長の政策で全部町が出すところもある。学校給食費を御船町の子どもたちには全部町が出すような政策は考えていないのか。

藤木町長 ありがとうございます。気持ちはよくわかります。でも今、私の気持ちの中では、まだそこまで行きついていないというところです。

田上忍議員 今度再選された暁には是非新しい考えを巡らせて、御船町に来てよかったと、やはり御船町が一番いいと思えるような子育て環境の整備をやってほしい。

井藤議員 給食費を一般会計に組み込むことはできないのか。

本田学校教育課長 今のところは私会計といい、給食費は別会計というところで、そ

の給食費を基に食材を調達して、児童生徒に給食を提供している。ただ、そういう方法もできなくはない。

井藤議員 今後検討課題に入れていただければうれしいです。特別支援教育の研修会の費用があるが、特別支援教育の保護者の親の会は参加することはできないのか。

本田学校教育課長 現在は、小中学校の特別支援の担当者、保育園の特別支援の担当者、町の会計年度任用職員の特別支援員の合同研修会を企画している。今後考えていきたい。

井藤議員 学校の消耗品費があるが、生理用品は前はコロナ交付金を活用していたが、当初予算には出てきていない。この生理用品の設置は今後も続けていくのか。

本田学校教育課長 事務局費の消耗品で各学校の生理用品不足の支出は考えている。

井藤議員 公民館内AEDについて全部の分館に置いてないが、置くか置かないかの判断基準は何か。

緒方社会教育課長 学校があるところには学校にAEDがあります。ここは学校がないというところで、この4カ所にAEDを設置したもの。

井藤議員 英語劇関係の予算が出ているが、事前の教材作成などの費用はどこかでちゃんと賄えるのか。

緒方社会教育課長 英語劇の諸費用は、カルチャーセンター運営費の消耗品の中から支出したい。

井藤議員 図書館の司書について、司書を増やす考えはないのか。

緒方社会教育課長 司書が忙しくて不足しているという状況は今のところない。当面はこの2名で司書の業務を行っていききたい。

森田議員 モンタナ州へ野外調査に行く予定と特別展は重複していないのか。

緒方社会教育課長 重複している。

福永議員 主任学芸員がいなくても十分特別展は開催できるという判断か。

緒方社会教育課長 特別展の運営は事業管理係が中心となって行うので十分に対応できる。

田上忍議員 特別展の責任者は誰か。野外活動のモンタナでの期間がなぜ8月なのか。

緒方社会教育課長 責任者は館長。

社会教育課（説明員） モンタナ州では夏の時期にしか野外調査ができない。ロッキー博物館では夏の時期の7月、8月を中心に野外調査を行っており、その時期の参加になる。

歳出第10款 災害復旧費、第11款 公債費、 第12款 諸支出金、第13款 予備費

田上忍議員 大規模盛土造成地の委託費説明を。

島田建設課長 インター団地の災害復旧が昨年8月10日をもって完了した。そちらの工事に伴う建物への支障、影響がないかの事後調査用で3件計上した。工事完了から1年間の申し出期間があることから、可能性がある3件分を予算計上した。

田上忍議員 実際に調査してほしいというところが上がっているわけではないのか。

島田建設課長 工事完了後に、既に2件申し出があり、今調査を進めている。

【議案第81号 令和5年度国民健康保険事業特別会計当初予算について】

福本議員 まず被保険者の過去3年の推移について説明を求める。

作田健康づくり保険課長 令和元年4,416名、令和2年4,251名、令和3年度4,112名。

福本議員 未就学児均等割保険料繰入金について説明を。

健康づくり保険課（説明員） 本年度の実績は、91世帯120人が該当。

【議案第84号 令和5年度緑の村運営事業特別会計当初予算について】

福本議員 雑入の中に自動販売機設置料2台の13万2,000円。項目が雑入で間違いないか。

河地商工観光課長 今年度は財政も協議して、雑入に入れ途中で補正をかけたい。

田上忍議員 施設所有者賠償責任保険があるが、この保険を利用したことがあるのか。

河地商工観光課長 令和2年度からの支出はない。

【議案第85号 令和5年度公共下水道事業特別会計当初予算について】

中城議員 内水対策事業2,400万円が計上されている。先日の補正予算審議で不採択となつて、2,400万円減額されたが、令和5年度では、再度計上されている。採択される見込みはあるのか。

鶴野環境保全課長 当該予算は令和4年度に申請をして不採択、また同時並行として令和5年度に今申請を行っているもの。明確に採択がされるかはわからない。4月頃には採択、不採択の結果がくると聞いている。

宮川議員 コンビニ収納の導入準備に係る委託料について、導入時期はいつぐらいになるのか。

鶴野環境保全課長 同時期に稼働時期は予定している。デジ田の関係もあり令和6年3月の納付分から一部稼働を考えている。

宮川議員 証明書発行は年度末と言われているが、電子決済も、その時期に合わせて稼働するような形になるのか。

鶴野環境保全課長 今回デジ田交付金を活用するので、令和5年度中の実装が要件となっている。そのため令和6年3月から一部稼働を計画している。

宮川議員 スマホ決済があったが、これも一緒にするのか。

鶴野環境保全課長 コンビニ納付事業は、コンビニでの納付書での納付と併せて、キャッシュレスに対応したものを導入する予定。

田上忍議員 北木倉関係の工事の今後の全体スケジュールは。

鶴野環境保全課長 当下水道工事は、令和3年度から令和6年度まで工事を行う。また、令和7年4月からの供用開始を目指している。令和3年度は、町道落合浄光寺線の四宮橋周辺と清和自動車近くの工事を完了した。令和4年度は、四宮落合線の国道443号をくぐる部分、推進する部分を既に事業完了しており、現在町道四宮落合線、矢形川の農地に隣接する道路、町道の443号線から東側の四宮橋までの区間を今現在工事中。また、西側の町道落合浄光寺線、本線の交差する区間も現在工事を進めている。令和5年度は、町道落合浄光寺線本線、集落の真ん中を通る町道になるが、そこを中心とした工事となる。令和6年度はそのほかの区域、北木倉の残りの部分を工事して完了というようなスケジュールになっている。

福永議員 委員長として1点確認したい。浸水シミュレーションのときハザードマッ

プを作成するというような発言があったが、このハザードマップは、町内全域か、一部地域のみか。

鶴野環境保全課長 委員長が今お尋ねの件は、議場で答弁した内水ハザードマップで令和8年度以降の話。こちらは浸水シミュレーションを基に作成するものである。1000年に一度の雨を想定したものを作成するものであり、町全体を想定したものではなく、下水道区域を対象としたものになる。下水道区域ではない部分は内水ハザードマップからは外れる

福永議員 内水被害の発生する、少しでも発生する恐れのあるような場所には網羅していただきたいと、網羅するべきだということを付け加えたい。

藤川議員 下水道の見直しで、東禅寺地区はどうなるのか。

鶴野環境保全課長 来年度以降にしっかりと住民の皆様にご意見を聞かせていただき、このまま進めていいのか、いったん立ち止まって計画を見直すのか、その辺は整理していきたい。

藤川議員 若干不可能のほうが近いようだが、早く結論を出していただきたい。

辺田見山の雨水委託調査はどのあたりをするのか。

鶴野環境保全課長 内水対策プロジェクトチームで何か有効な対策は講じられないかを出した事業。上辺田見の町道があるが、辺田見山から水が下ってくる箇所の際設の用水路、その近くの水の流れとか、既設の水路の機能とかを調査をして、今後の効果的な対策の検討につなげている事業。

藤川議員 辺田見地区は5、6本は大雨のときに山水が下ってくる。これをいかに排水できるのか、排水も矢形川ではなく、御船川に流すような方法で一応検討していただきたい。

鶴野環境保全課長 今議員から御提案のあった御船川への排水については、どれくらいの流量が今流れてきているのかという記録がないと、なかなか御船川の排水というものについても検討ができないということから、提案がなされた事業でもありますので、その辺は十分考慮して取り組んでいきたいと考えている。

藤川議員 緊急な問題であり早急に取り組んでいただきたい。